

生 — 奉仕精神を旺盛にする  
 活 — 人の立場を深く理解する  
 信 — 物を大切に  
 条 — 礼儀作法を実践する

# 文徳点描

http://www.buntoku-h.ed.jp

熊本市西区池田 4-22-2 文徳高等学校  
 Tel.096-354-6416 FAX096-359-2373  
 文徳学園通信 入試広報部  
 2015年2月20発行 第358号

## 今後の予定

- 2月**
- 21日 2/28の代休
  - 22日 第3回英語検定(2次)
  - 25日 2年小論文テスト(普通科)  
国公立大学前期日程試験
  - 27日 大掃除・卒業式予行
  - 28日 卒業式
- 3月**
- 1日 定期券検査  
読書週間  
2年就職面接(18日まで)
  - 8日 国公立大学中期日程試験
  - 9日 頭髪・服装検査(学年・クラス)  
2年SPI基礎テスト
  - 11日 進級認定会議(午前中授業)
  - 12日 国公立大学後期日程試験
  - 17日 学校交通安全日(588回)  
教科書販売
  - 18日 体育大会リーダー選出  
教科書販売
  - 19日 強歩会
  - 20日 終業式・退任式  
2学年学習合宿(23日まで)
  - 21日 新入生招集
  - 24日 追考査・補充授業開始  
春期課外(28日まで)
- 4月**
- 8日 始業式  
入学式準備
  - 9日 入学式
- ※変更になる場合があります。



修学旅行

1月25日 学校出発→熊本空港→羽田空港→(バスで移動)→新潟県「ユースグリーンピア津南」

1月26日 終日スキー研修

1月27日 終日スキー研修  
夜はナイター  
スキーでタイムツボ走

## 白銀の世界での思い出

### 第1学年修学旅行

第1学年が、1月25日から29日まで次のような行程で、修学旅行にでかけました。旅行の様子は、毎日現地からホームページのブログで更新されていきました。



修学旅行

1月28日 ホテル(バスで移動)→浅草ビュートホテルへ昼前に到着  
その後、班ごとに都内自主行動

1月29日 午前はクラス別都内見学  
昼過ぎに、2便に分かれて飛行機で帰熊。  
帰ってきた生徒たちは、白銀の世界でのスキー研修の楽しさを口々に語っていました。また東京スカイツリー等にも感動したようでした。23日の結団式で、学校長から「様々な物事をよく見て、考えてくるように」という趣旨の挨拶がありました。生徒たちは、修学旅行に行くことができたという家族への感謝の気持ちとともに、初めて出会う光景等に、様々な事を考えてくれたものと思います。

## 2学年クラスマッチ

1月29日に、2学年のクラスマッチが行われました。男子はサッカー、女子はバスケットボールでした。グラウンドと体育館では、選手たちの元気あふれるプレーに大きな歓声が沸き起こっていました。  
成績は次のとおりです。

男子			女子		
1位	2T2	2F5	1位	2F2	2F5
2位	2T3	2F4	2位	2F4	2F4
3位	2T3	2F5	3位	2F2	2F5



クラスマッチ女子

## マラソンボランティア

2月15日に開催された「熊本マラソン2015」の運営にボランティアで参加する生徒109名への説明会が1月16日に行われました。熊本市役所からおいでいただき、ボランティアジャンパーの色による係の違いや、トラ

## 現場見学会

1月15日に、理工科専門コース3年3組の生徒が、崇城大学グループの秀拓の厚意で、長谷川体育施設株式会社の方から、なやかなスタジアム工事現場の



熊本城マラソンボランティア説明会

ブル対処法など様々な注意点を説明いただきました。大会が無事に運営されるように、しっかりと役割を果たしてほしいと思います。



クラスマッチ男子

## 部活動等結果

### 県冬季ダブルス硬式テニス選手権3位ほか

1月10日から12日にかけて運動公園で行われた「平成26年度熊本県高等学校冬季ダブルステニス選手権大会」が行われ、本校生が次のような結果を残しました。

- 男子Aクラス  
3位 池原(2JS1 富合中)・甲斐くん(1F3 西合志南中)ペア  
ベスト16 星野くん(2F5 飽田中)・角田くん(2F1 北部中)ペア  
決勝一ナメント進出 古川くん(2T2 北部中)・山口くん(2F1 飽田中)ペア
- 男子Bクラス  
決勝一ナメント進出 高木くん(2T2 北部中)・中村くん(2F5 飽田中)ペア
- 男子Cクラス  
決勝一ナメント進出 村上くん(1S3 宇土鶴城)・渡邊くん(1F3 下城南中)ペア  
決勝一ナメント進出 田村くん(1S3 龍田中)・山内くん(1F5 松橋中)ペア
- 女子Bクラス  
2位 吉野さん(1F4 宇土鶴城中)・松岡さん(1F1 託麻中)ペア  
ベスト8 片平さん(1F5 託麻中)・西山さん(1S3 力合中)ペア

## 保護者対象

### 崇城大学見学会

1月28日に、2年生の希望保護者対象の崇城大学見学会が行われました。大学入試課



現場見学会

見学に出かけました。競技場全体のスプレーエンプラス吹付工事の様子でした。スプレーエンプラスST工法により全天候舗装となり、世界的な大会も実施できる競技場になるということでした。  
生徒たちは、施工実績全国No.1の工法にしっかりと見入っていました。

## 新聞投稿欄掲載者

- 【1月】  
藤岡くん(3F4 富合中 1/23 熊日)  
矢ヶ部さん(3F4 花陵中 1/27 毎日)
- 【2月】  
矢ヶ部さん(3F4 松橋中 2/2 朝日)  
矢ヶ部さん(3F4 花陵中 2/5 朝日)  
瓜生くん(2T3 飽田中 2/6 朝日)

による大学全般の説明、応用生命科学科の武谷教授による応用生命科学科の研究施設見学と説明、SILCと図書館の見学でした。



崇城大学見学会



## 規範意識の向上

### 生徒指導部より

先月、専願・奨学の入試が行われました。お陰様で専願・奨学を合わせて1,639名が受験してくれました。また、3月17日には一般入試が行われます。少子化が進む中、地域社会からの本校への期待と同時に責任の重さを、改めて痛感しております。

子供達は、自由にしたいという思いがあると思いますが、学校では、子供達の将来を見据えて、しっかりと指導したいと思っています。

新年から早速、携帯電話校内持ち込みの違反者が出ました。違反者については、学年指導を実施しています。また、今月は学年末考査が実施されます。その時も、頭髪検査を実施しますので検査の日までに必ず切るように保護者の皆様からご指導をお願いいたします。

文徳生には、校則違反をするとか、ルール・マナーを守れないなどの生徒はいないと思います。(いないと信じています。)

しかし、一部の生徒は自己主張が強く、指導に対して自分を正そうとする態度に欠けていると思います。だからこそ「しつこく」を今後ともしっかりやっていきたいと思っています。

これからの厳しい実社会を背負っていく生徒達には、社会に通用するしつこりとした価値観

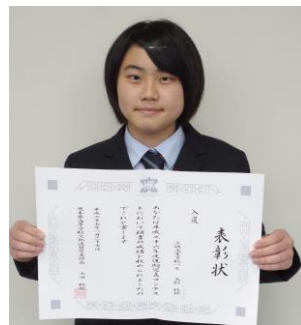
## 将来に向けた勉強

### 進路指導部より(進学編)

センター試験も終わり、国立の2次試験(個別学力試験)やその通過点である私大の一般試験に向け、生徒達は頑張っています。

今回のセンター試験の全体の結果は、900点満点で、昨年と比べ文系は8点アップの553点、理系は7点アップの571点でした。

1・2年生にとって、あと1ヵ月で進級の季節となりました。高校は中学生と違い、義務教育ではありませんので、テストの点数や出席日数によっては、進級が出来ない事もあります。赤点(30点より低い点数)科目数は普通科では、2科目以内、理工科では3科目以内であれば追試を受けることができますが、それ以外は、審議の対象となりますので、1年間の締めくくりである期末考査へ向けてしっかりと



後期写真コンテストの高村さん

を身に付けて欲しいと思います。文徳生の原点(規範意識の向上)のために、全職員協力して取り組んでいます。ご協力お願いします。

## 社会を担う人材に

### 進路指導部より(就職編)

熊本労働局の発表では、12月末現在の県内高校生の内定率は86.9%(男子89.5%、女子82.9%)です。就職を希望する県内の高校生は374人、まだ491人の生徒が就職未内定となっています(男子237人、女子254人)。

本校では、就職希望者全員の内定を頂いています。生徒本人の努力はもとより、多くの皆様方からの本校へのご理解と卒業生諸君の職場での評価が大きな支えになっています。多くの皆様方への感謝の気持ちを常に忘れず、今後とも生徒の指導に当たっていききたいと思います。

1月31日、厚生労働省主催の就職支援事業「2年生就職ガイダンス」を実施しました。(株)東京リーガルマインドの講師3名の先生に、コミュニケーション体験、仕事・社会の理解、グループワーク、自己PR、模擬面接の指導を受けました。5時間に及ぶガイダンスでしたが、会場は終始明るく、笑顔が耐えることにはなかつたように思います。

仕事・社会の理解コーナーでは、先生方それぞれの経歴をお話し頂き、生徒との距離は一層縮まったように思います。最後の模擬面接では、集団面接が行われ、生徒同士がお互いを評価し合う場面もあり、楽しい雰囲気と頑張りましょう。

この試験を含めて、1年間の評価が確定します。1年次、2年次、3年次の評価は、調査書に記載されます。進学や就職する際、この成績や出席状況を点数化して評価する所もあります。また、資格を点数化するところもあります。資格取得にも積極的にチャレンジして欲しいと思います。

2か月前の文徳点描にも書きましたが、大手進学情報社によると九州県内で学力が一番低く、また、スマホなどの携帯機器の使用時間が一番長いのは、熊本県であるというデータもあります。そのようなことが影響しているのか、センター試験の順位は九州8県中6位でした。今の状況のままでは、熊本県全体の将来に向けて、学力の向上を図るきっかけにしてほしいと思います。

## ご家庭より

### 1年普通科

お世話になります。近所の中3の親御さんから、「文徳の評判がとて素晴らしい」と言われ、嬉しかったです。私もたくさん宣伝しておきましたよ。

### 1年普通科

25日からの大イベントの修学旅行。インフルエンザの流行と重なり、ドキドキな家族もあつたことと思いますが、大きな事故や事件に巻き込まれることなく、みんな無事に帰宅できてよかったです。

我が子も、とても楽しかったようです。お土産も上手に選んできていて、修学旅行の楽しさを

### 1年普通科

1月8日の始業式を迎えた後からインフルエンザが流行しました。3年生はセンター試験がありましたし、1年生は修学旅行時期まで続き、たいへん心配しました。学校の早めの対応により、1年生の修学旅行は無事に実施できました。子供たちにとって貴重な体験となったことでしょうか。ありがとうございました。

文徳高校は頑張る君を最後まで応援していきます。

## 部活動等結果

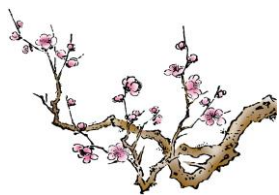
### 南九州ソフトテニス大会優勝

12月27日に、鹿児島県知覧テニスの森公園コートで行われた「第3回南九州ソフトテニス大会」で本校は優勝しました。メンバーは、次の6名です。

佐藤くん(2T3 帯山中) 森山くん(2JS3 京陵中)  
光井くん(1T2 宇土鶴城中) ティマウワビオ海くん(1T1 宇土鶴城中)  
江崎くん(1T1 中央中) 長野くん(1F2 天草中)

### 後期写真コンテスト入選

1月27日に、熊本県高文連写真部の後期写真コンテスト表彰式が真和高校で行われました。本校からは、高村さん(1S3 岱明中)が「天然の冷蔵庫」で入選に選ばれました。



熊本労働局の発表では、12月末現在の県内高校生の内定率は86.9%(男子89.5%、女子82.9%)です。就職を希望する県内の高校生は374人、まだ491人の生徒が就職未内定となっています(男子237人、女子254人)。

本校では、就職希望者全員の内定を頂いています。生徒本人の努力はもとより、多くの皆様方からの本校へのご理解と卒業生諸君の職場での評価が大きな支えになっています。多くの皆様方への感謝の気持ちを常に忘れず、今後とも生徒の指導に当たっていききたいと思います。

1月31日、厚生労働省主催の就職支援事業「2年生就職ガイダンス」を実施しました。(株)東京リーガルマインドの講師3名の先生に、コミュニケーション体験、仕事・社会の理解、グループワーク、自己PR、模擬面接の指導を受けました。5時間に及ぶガイダンスでしたが、会場は終始明るく、笑顔が耐えることにはなかつたように思います。

仕事・社会の理解コーナーでは、先生方それぞれの経歴をお話し頂き、生徒との距離は一層縮まったように思います。最後の模擬面接では、集団面接が行われ、生徒同士がお互いを評価し合う場面もあり、楽しい雰囲気



就職ガイダンス



## ご家庭より

1年普通科

「修学旅行、楽しかったー」と笑顔で帰ってきました。とてもスキーが楽しかったようでした。

スキーの2日間で、久しぶりに体を動かして、都内観光もして充実した時間が過ごせたようです。

2月19日からは、期末考査が始まります。切り替えはできていますでしょうか。少し心配ですが、また、勉強頑張ってほしいです。

1年普通科

「新潟まで行ってスキーなんかしたくない。寒いし。東京ですと観光したい」と言っていて出かけた娘でしたが、帰ってきて一番に話したのは「スキーおもしろかった」とでした。

新潟では、テレビでしか見たことのない大雪に感動したようでした。リフトの乗り方、スキー板の付け方など、何もかも初めてで、とても刺激を受けて帰ってきました。帰って来た日は、疲れて不機嫌



冬季硬式テニス男子Aチーム

かと思いきや、上機嫌で、ずっと新潟のスキーの話でもちきりでした。

1年普通科

先生方、大変お世話になりました。りがとございしました。

高校生活の最大のイベント、修学旅行が無事に終わりました。4日間も家を空けるのは初めてで、寂しさや不安が募る中、息子と一緒に荷造りを始めました。出発当日は、早朝の暗い中、学校まで車で見送りました。

## 崇城大学通信 No.47

二酸化炭素を減らすクリーンなエネルギーを生産する  
～基礎研究からはじめる～



生物生命学部 応用微生物工学科  
赤松 隆 (あかまつ たかし) 教授

私は、生命現象の解明や、スーパー酵母のゲノム育成まで基礎から応用までの研究を行っています。なぜこの研究をするのか、どのような発展性があるのか？ですが、バイオエタノールを例にとった場合、トウモロコシ、小麦などのデンプンから抽出します、食料作物ですと環境にやさしいのですが、価格が高くなりそれが問題になっています。そこで食料作物に頼らないバイオエタノールの生産技術の開発が必要になります。バガスや竹や生ゴミからエタノールが生産できる酵母を、遺伝子操作で育成するのです。これが大量生産する技術と結びつけば、環境にやさしく値段も手頃なエネルギーが利用可能となります。本学の研究室は「実際の工業的に使用されている酵母菌」の掛けあわせや遺伝子組み換えが自由に行える環境です。現在、クリーンで環境にやさしいエネルギーの研究が世界中で行われています。私達は基礎からはじまり、応用研究まで幅広く理解した上で、きれいな空気でいっぱいの地球を夢見ている研究室の一つです。

学旅行のブログのコーナーができており、子供たちの元気な様子が、毎日たくさん写真付きでアップされていました。その中に息子の写真を見つけたときは、本当に嬉しかったです。食事の様子や、スキー場でリフトに乗った様子など、毎日ブログを見るのが楽しみで安心できました。他のお母さんにもブログを教えてあげ、感謝されました。日ごろから、学校での出来事をこまめに報告してあり感じしていましたが、修学旅行中、タイムリーに毎日たくさん写真や報告をアップしてくださった関係者の方々に心から感謝いたします。



南九州ソフトテニスのメンバー

1年理工科

四泊五日の修学旅行、先生方には大変お世話になりました。ホームページに写真もアップしていただき、家庭でも一緒に修学旅行に同行しているかのような気分が楽しめました。

他校でも修学旅行があります。修学旅行のブログ等ないとの話だったので、「文徳いいねー」との声に、先生方の細やかな心遣いに感謝し、少し鼻が高くなってしまいました。

初めてのスキー、楽しかった話怖かった話、いろいろ聞かせてもらいました。ありがとうございました。

1年理工科

今回も空手部の活躍が載っていて、うれしく読ませていただきました。三男まで写真に写っていて喜んでいました。今後いろいろな事で活躍してもらい、大いに文徳高校を盛り上げてほしいです。

1年理工科

無事修学旅行から戻り、土産を広げながら、「楽しかった」と笑顔の息子。初めてのスキーに「またやりたい」と大喜び。東京の自主行動では、外国からのお客様さんに英語で説明する電



冬季硬式テニス男子BCチーム

気店の店員さんに驚かされたようで、「すごかったよー、やっぱり英語で話せるといいねえ」とか、いろいろな事を話してくれました。

家に帰ると、相変わらずですが、何か得る事があったのではないかと思います。大変お世話になりました。ありがとうございました。

息子の入試から、早1年が経ちました。とても早く感じた1年でした。

自転車通学のため、毎朝早く起こせるか、お弁当は作れるかなど、不安がありました。何とかやれるものですね。毎日部活で早く家を出て、夜遅く帰宅しても、ちゃんと朝起きて、「いいです」と、元気よく出て行く息子を見ると、高校生らしくたくましく育ってくれているんだと、嬉しく思います。

先日の高校入試で、娘は会場案内の手伝いをしました。そこで、中学校の先生や後輩など、たくさん懐かしい人たちに声をかけられたそうです。その中でも特に印象に残ったのが、塾の先生からかけられた「高校生活がとても充実している顔だ」という言葉だったそうです。

実は、文徳高校は第一志望校

ではありませんでした。しかし今では「文徳高校に来て正解だった」と言っています。そして、「もしも後輩が第一志望ではない文徳に来たら、いろいろ教えてあげて、この高校に来てよかったと言ってもらえるように頑張りたいな」とも言っていました。高校の2年間で、大きく成長させてくださった先生方や先輩・友達に心から感謝しています。

2年普通科

昨年末、娘が特別養護老人ホームで行われたもちつき大会にボランティアとして参加しました。これに続いて、熊本城マラソンのボランティアスタッフとして運営に携わることになりました。

これまで、このような事には関わったことがありませんでしたが、学校生活とは全く違った世界で、ホームの利用者・職員・大会参加者・スタッフなど、たくさんの人と接し、たくさん「初めて」を体験するのではないかと思います。いろいろな体験のなかで、たくさん感じるものが出てくると思いますし、体験を重ねるうちに同じ事柄でも感じるものが違ってくるかもしれません。

経験と言っるのは大切なことで、これからのいろいろな事を体験し、いろいろな感じてほしいと思います。時間を割いてこのような体験



冬季硬式テニス女子チーム

験をするのは、決して損をすることはないと思いますし、将来にわたって自らの糧になるのではないかと思います。

2年理工科

今年も次男が高校受験です。私には何も言わなかったのに「私立は文徳」と、すでに決めていました。兄が楽しく通っているのを見て、自然と親近感がわいたのでしょうか。明日公立前期を受けますが、「もしダメな時は文徳に行く」と言っています。春からは兄弟でお世話になる可能性大です。お世話になります。(多分…)

2年理工科

新聞投稿欄に名前が載っていたのと、12月21日の毎日新聞の「かがき随筆」に選ばれて載ったことが、本当に嬉しかったです。「かあちゃん 載ったよ」と息子が毎日新聞の「こぴー」を見せてくれたので、実家の母にも見せに行きました。

3年普通科

3番目の子で、私にとって3度目のセンター試験でしたが、さすが文徳高校。早朝から進路が決まったお友達と先生との連携プレーでの場所取りなど、至れり尽くせりのフォローをしていただきました。

自己採点の後、第一志望には厳しい結果になった息子に、たくさん時間をかけて、親身になりアドバイスしてくださった様子。レストランのメニューでさえ人一倍悩んで決められないのに、いろいろな選択肢の中、丸二日悩み抜いて、やっと決断しました。

これだけたくさんの方が願って、携わって、自分もたくさん悩んで決めたこと。どんな結果が出ても、それは一番相応しい結果だし、人生の宝物になると思います。